

第50期 中間事業報告書

平成15年4月1日～平成15年9月30日



ゼリア新薬

Z E R I A

ゼリア新薬工業株式会社

証券コード：4559



株主の皆様におかれましては、
ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
第50期中間期の事業概況に関しまして、
ここにご報告させていただきます。

代表取締役社長

伊藤 幸 顕

C O N T E N T S

トップインタビュー	p.1
トピックス	p.3
財務諸表(連結)	p.4
財務諸表(単体)	p.6
株主様ご優待のお知らせ	p.7
会社情報	p.8
株式情報	p.9

Z・E・R・I・A Five コーポレート・スピリッツ／企業理念



Q

当中間期の業績についてお聞かせください。

A 当中間期（平成15年4月1日～平成15年9月30日）の業績は、連結売上高が274億27百万円（前年同期比2.6%減）となりました。利益面は、連結経常利益が14億7百万円（同25.8%減）、連結中間純利益が10億76百万円（同11.5%増）となりました。なお中間配当金につきましては、1株当たり8円とさせていただきます。

Q

事業部門別状況についてはいかがですか。医療用医薬品部門からご説明ください。

A 医療用医薬品部門は、プロモーションコードの遵守を基本に、MR（医薬情報担当者）の資質の向上と学術情報活動の一層の充実を図ってまいりました。また、営業力強化策としてコントラクトMRを採用し、重点品目のさらなる市場構築に努めてまいりました。

最重点領域である消化器官用薬については、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック顆粒15%」は製品特性を生かしたプロモーション活動により売上高を維持しましたが、市場環境の変化と市場競争の激化によりH₂受容体拮抗剤「アシンノンカプセル」、胃炎・胃潰瘍治療剤「マーズレン-S

顆粒」は苦戦を余儀なくされました。また、高血圧・狭心症治療剤「ランデル錠」、吸収性局所止血剤「アビテン」は伸長しました。しかしながら、白血球減少抑制剤「アンサー20注」、非ステロイド性鎮痛・消炎剤「ペオン錠80」は減少いたしました。

この結果、当部門の連結売上高は177億72百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

なお、平成15年9月より「マーズレン-S顆粒」の剤形追加として「マーズレンES錠」を地域限定で発売し、漸次全国展開をはじめました。

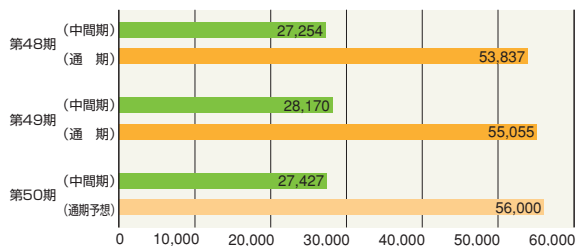
Q

ヘルスケア部門はいかがですか。

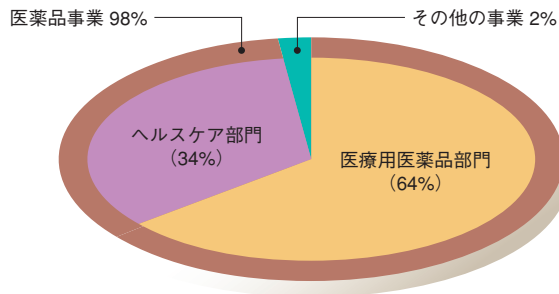
A ヘルスケア部門は、高齢社会の進展を背景とした医療用医薬品の薬剤費抑制策強化に対応すべく、引続きセルフプリベンション（予防）を指向した製品群を中心に市場構築を進めてまいりました。

従来からの基本政策である販路別営業展開を推進する中、ゼリアフランチャイズストア連盟加盟の薬局・薬店においては、ZP会（ゼリアパール会）向け製品の開発・販売を行うとともに、ZP会会員への積極的な支援活動を行ってまいりました。薬系量販店においては、大手ドラッグスト

■ 連結売上高（単位：百万円）



■ 事業別売上高構成 (%)



アの連携およびグループ化に対応しつつ、PB（プライベートブランド）品の提供を行うとともに、当社の特徴的製剤であるローヤルゼリー群、ヘパリーゼ群、コンドロイチン群に加え胃腸薬群にも積極的な営業展開を進めてまいりました。一方、一般小売店におきましては、引続き医薬部外品ドリンク「ローヤルゼリー配合ももの味」、「ローヤルゼリー配合りんご味」の販路拡大・市場開拓を中心とした営業展開を進め、認知度のさらなるアップを目指した積極的な広告展開を進めるとともに、同品のラインアップを強化すべく平成15年6月に姉妹品として「ローヤルゼリー配合ももの味ノンシュガー」を発売いたしました。また、ダイエタリーサプリメント（健康補助食品）のOEM品供給も積極的に行ってまいりました。

その結果、当部門の連結売上高は95億72百万円（前年同期比15.0%増）となりました。



◎主要医療用医薬品等

種別	製品名
消化器官用薬	アシノンカプセル(150、75)
	プロマック顆粒15%
	マーズレン-S顆粒
中枢神経系用薬	ベオン錠80
循環器官用薬	ランデル錠(10、20、40)
血液及び体液用薬	アンサー20注
医療用具	アピテン、シリンジアピテン



◎主要一般用医薬品等

種別	製品名
滋養強壯剤	ローヤルゼリー散
	ハイゼリー散
	マリオンカルシウム
代謝性用薬	ハイゼリー-B
	新ローヤルゼレントB
	ゼリアス (V5、V10)
	新ハイゼリーエースII
	新ヘパリーゼプラス
	コンドロイチンZS錠
中枢神経系用薬	セピーゴールド(カプセル、顆粒)
胃腸薬	ウィズワン・ウィズワンα
医薬部外品	ローヤルゼリー配合ももの味 (販売名：ヘルサンB)
	ローヤルゼリー配合りんご味 (販売名：ヘルサンBA)
栄養食品	新健康習慣シリーズ



研究開発の取り組みについてお聞かせください。

A 当部門においては、国際的に通用する自社オリジナル新薬の創製を念頭に、ICH（薬事規制のハーモナイゼーションに関する国際会議）の動向を受けた海外臨床展開を積極的に推進しております。

期待の新薬である自社オリジナル品の「Z-338」は、欧州において機能性胃腸症を適応としたフェーズⅡbの準備を開始し、作用メカニズム等に関する臨床試験を実施して

おります。さらに国内フェーズⅡの準備にも着手いたしました。米国においては、昨年5月に締結した山之内製薬(株)との実施権許諾の基本契約に基づき、臨床試験が進められています。

また、中央研究所にて創製された新しい作用機序の消化性潰瘍治療剤「Z-360」は、英国でのフェーズⅠを終了いたしました。

自社創薬品の閉塞性動脈硬化症治療剤「Z-335」は国内フェーズⅡを終了し、「アンサー注」の子宮頸癌に対する効能追加のためのフェーズⅢが終了し、最終段階の検討に入っております。「ペオン錠」は急性上気道炎効能追加の製造承認を申請中です。また、米国インカイン社より導入した大腸内視鏡前腸管洗浄剤「Z-205」は、国内フェーズⅡが順調に進んでおります。

ヘルスケア事業向け製品については、新製品、PB品を順次上市いたしました。



生産物流部門はいかがですか。

A 生産物流部門における生産関連部門においては、品質の確保を前提とした原価低減をメインテーマとして業務を進めてまいりました。また、物流関連部門においては物流業務のアウトソーシングを進める中、業務の効率化とコストの低減に努めてまいりました。



通期の見通しについてお聞かせください。

A 平成16年3月期（平成15年度）の業績予測については、連結売上高560億円（前年同期比1.7%増）、連結経常利益は34億円（同13.2%増）、連結当期純利益は21億円（同3.0%増）となる見込みです。年間配当金に関しては、1株当たり16円とする予定です。

(注) 経営成績につきましては前中間連結会計期間まで事業部門別の区分により記載しておりますが、当中間連結会計期間より、事業の種類別セグメントの業績を記載しております。従いまして連結売上高、前年同期比は組替えた数字で記載しております。

トピックス

医療用医薬品

マーズレンES錠新発売

35年近くにわたって売れ続けている胃炎・潰瘍治療剤のベストセラー「マーズレン-S顆粒」に溶けやすく飲みやすい錠剤を9月から新発売しました。



シロスレット内服ゼリー新発売

業界初のゼリー状抗血小板剤「シロスレット」を11月から新発売しました。適応症は慢性動脈閉塞症で、高齢者や嚥下障害のあるような患者さんに自信をもってお勧めできる製品です。



一般用医薬品

「ローヤルゼリー配合りんご味ノンシュガー」新発売

好評発売中の「ももの味ノンシュガー」に続き10月より医薬部外品「ローヤルゼリー配合りんご味ノンシュガー」（販売名：ヘルサンBXライト）を新発売しました。1本当たり2Kcalの低カロリーはそのまま、さらにスッキリ飲みやすくなりました。



財務諸表(連結)

中間連結貸借対照表

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		平成15年9月30日現在	平成14年9月30日現在
[資産の部]			
流動資産		26,534	30,937
現金及び預金		2,138	1,974
受取手形及び売掛金		18,215	20,686
有価証券		—	656
たな卸資産		4,298	5,745
繰延税金資産		873	855
その他		1,126	1,169
貸倒引当金		△118	△150
固定資産		21,611	20,509
有形固定資産		15,758	15,675
建物及び構築物		5,339	5,441
土地		9,338	9,184
その他		1,080	1,049
無形固定資産		160	174
投資その他の資産		5,692	4,659
投資有価証券		2,577	1,382
繰延税金資産		1,570	1,841
その他		1,728	1,630
貸倒引当金		△184	△194
資産合計		48,145	51,447

科目	期別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		平成15年9月30日現在	平成14年9月30日現在
[負債の部]			
流動負債		14,614	17,232
支払手形及び買掛金		7,104	8,094
短期借入金		2,211	3,404
未払法人税等		862	1,327
賞与引当金		1,055	1,086
返品調整引当金		274	451
売上割戻引当金		429	541
その他		2,676	2,325
固定負債		4,045	4,355
長期借入金		1,298	1,428
退職給付引当金		2,475	2,639
役員退職慰労引当金		201	187
その他		70	99
負債合計		18,659	21,588
[少数株主持分]			
少数株主持分		—	—
[資本の部]			
資本金		6,593	6,593
資本剰余金		5,397	5,397
利益剰余金		19,927	18,534
その他有価証券評価差額金		356	△90
自己株式		△2,789	△575
資本合計		29,486	29,859
負債、少数株主持分及び資本合計		48,145	51,447

中間連結損益計算書

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで	平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで
売上高		27,427	28,170
売上原価		13,437	13,151
売上総利益		13,989	15,018
販売費及び一般管理費		13,049	12,819
営業利益		940	2,198
営業外収益		513	197
受取利息		0	0
受取配当金		29	28
有価証券売却益		107	—
為替差益		198	151
出資金運用益		108	—
その他		70	16
営業外費用		45	498
支払利息		28	51
有価証券評価損		—	402
その他		17	44
経常利益		1,407	1,898
特別利益		664	61
販売権行使許諾金		650	—
退職給付信託設定益		—	61
貸倒引当金戻入		14	—
特別損失		76	29
固定資産売却損		0	—
固定資産除却損		5	2
貸倒引当金繰入額		—	19
退職加算金		70	8
税金等調整前中間純利益		1,996	1,930
法人税、住民税及び事業税		810	1,349
法人税等調整額		109	△384
中間純利益		1,076	965

中間連結剰余金計算書

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで	平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高		5,397	5,397
資本準備金期首残高		—	5,397
資本剰余金中間期末残高		5,397	5,397
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高		19,226	17,954
連結剰余金期首残高		—	17,954
利益剰余金増加高		1,076	965
中間純利益		1,076	965
利益剰余金減少高		375	385
配当金		375	385
利益剰余金中間期末残高		19,927	18,534

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで	平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		28	4,833
投資活動によるキャッシュ・フロー		237	△263
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,186	△4,483
現金及び現金同等物に係る換算差額		—	2
現金及び現金同等物の増加額		△921	89
現金及び現金同等物の期首残高		2,928	1,677
現金及び現金同等物の中間期末残高		2,007	1,767

連結子会社 2社

ゼリアヘルスウエイ株式会社
株式会社ゼービス

財務諸表(単体)

中間貸借対照表

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間期	前中間期
		平成15年9月30日現在	平成14年9月30日現在
[資産の部]			
流動資産		25,842	30,523
現金及び預金		1,532	1,449
受取手形		1,232	1,375
売掛金		17,263	19,733
たな卸資産		4,261	5,705
繰延税金資産		801	801
その他		863	1,596
貸倒引当金		△112	△137
固定資産		20,140	19,006
有形固定資産		14,050	13,977
建物		4,537	4,633
土地		8,188	8,034
その他		1,325	1,309
無形固定資産		159	174
投資その他の資産		5,930	4,854
投資有価証券		2,815	1,574
繰延税金資産		1,499	1,771
その他		1,799	1,702
貸倒引当金		△184	△194
資産合計		45,983	49,529

科目	期別	当中間期	前中間期
		平成15年9月30日現在	平成14年9月30日現在
[負債の部]			
流動負債		14,033	16,874
支払手形		3,367	4,258
買掛金		3,704	3,806
短期借入金		1,971	3,271
未払法人税等		650	1,218
賞与引当金		997	1,029
返品調整引当金		274	451
売上割戻引当金		429	541
その他		2,638	2,295
固定負債		2,698	2,870
長期借入金		27	48
退職給付引当金		2,475	2,639
役員退職慰労引当金		194	181
その他		0	0
負債合計		16,732	19,744
[資本の部]			
資本金		6,593	6,593
資本剰余金		5,397	5,397
資本準備金		5,397	5,397
利益剰余金		19,692	18,459
利益準備金		1,648	1,648
任意積立金		15,959	13,959
中間未処分利益		2,085	2,852
その他有価証券評価差額金		356	△90
自己株式		△2,789	△575
資本合計		29,250	29,784
負債及び資本合計		45,983	49,529

中間損益計算書

(単位：百万円、端数切捨て)

科 目	期 別	当中間期	前中間期
		平成15年 4月1日から 平成15年 9月30日まで	平成14年 4月1日から 平成14年 9月30日まで
売上高		26,705	27,674
売上原価		13,279	12,985
売上総利益		13,425	14,689
販売費及び一般管理費		12,948	12,715
営業利益		477	1,974
営業外収益		748	281
営業外費用		32	483
経常利益		1,193	1,772
特別利益		664	61
特別損失		76	29
税引前中間純利益		1,781	1,804
法人税、住民税及び事業税		599	1,240
法人税等調整額		133	△360
中間純利益		1,048	924
前期繰越利益		1,036	1,927
中間未処分利益		2,085	2,852

株主様ご優待のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝のしるしとして、株主優待制度を行っております。前期末から2つのコースを設け、ご希望のいずれかをお届けいたします。ご使用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくご申しあげます。

Aコース

からだの脂肪を考える、新コンセプト食品

『新健康習慣』1箱 (2週間セット)

新健康習慣は、各種栄養成分をバランスよく配合した1食220キロカロリーという低エネルギーの食生活サポート食品です。「体脂肪が高い」「健康的なウエイトコントロールをしたい」といった方におすすめです。



Bコース

ローヤルゼリー配合 『ももの味』『りんご味』
『新健康習慣げんとう四健茶』セット

ローヤルゼリー、ヨクイニン、ビタミン類を配合して大好評の「ももの味」「りんご味」を各10本。さらに緑茶に桑、ヤーコン、バナバをブレンドした健康茶、「新健康習慣げんとう四健茶」3箱をセットしました。



■ 会社概要

創立	1955年12月
資本金	6,593,398,500円
社員数	1,281名
主な事業内容	1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、販売及び輸出入 2. 化粧品、健康食品、清涼飲料、衛生雑貨、医療用具の製造、販売及び輸出入

■ 役員

代表取締役社長	伊部幸顕
専務取締役	林田雅博
常務取締役	佐々木耕治
取締役	大野晃
取締役	福山厚
取締役	株橋春樹
取締役	長江晴男
取締役	猪口博明
取締役	吉田泰久
取締役	菅幹雄
取締役	鳥野浩市
常勤監査役	浜野峻至
常勤監査役	田中辰幸
監査役	小笠原日出男
監査役	中由規子

■ 事業所

- 本社 東京都中央区
- 札幌支店 札幌市
- 仙台支店 仙台市
- 東京支店 東京都中央区
- 神奈川営業所 横浜市
- 埼玉営業所 さいたま市
- 千葉営業所 千葉市
- 北関東営業所 水戸市
- 関越営業所 新潟市
- 甲信営業所 松本市
- 名古屋支店 名古屋市
- 静岡営業所 静岡市
- 大阪支店 吹田市
- 大阪第二営業所 堺市
- 神戸営業所 神戸市
- 京都営業所 京都市
- 金沢営業所 金沢市
- 中四国支店 広島市
- 岡山営業所 岡山市
- 高松営業所 高松市
- 福岡支店 福岡市
- 中央研究所 埼玉県大里郡
- 埼玉工場 埼玉県大里郡
- 筑波工場 牛久市
- 東京物流センター 川口市
- 札幌物流センター 札幌市
- 埼玉物流センター 埼玉県大里郡
- 大阪物流センター 大東市
- 出張所
青森・郡山・宇都宮・高崎・富山・津・米子・山口・松山・高知・徳島・大分・熊本・長崎・鹿児島・沖縄

株式の状況

- ① 会社が発行する株式の総数 **119,860,000株**
- ② 発行済株式の総数 **48,290,173株**
- ③ 株主数 **3,644名**

大株主

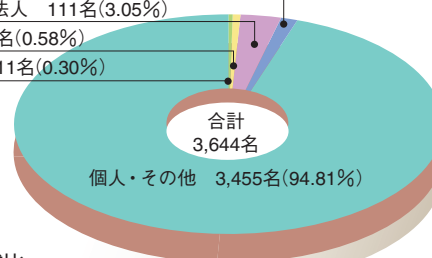
株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)	持株数(株)	議決権比率(%)
有限会社伊部	5,510,770	12.2	—	—
ロサラード株式会社	3,021,079	6.7	—	—
株式会社UFJ銀行	2,254,045	5.0	—	—
ゼリア新薬工業従業員持株会	2,106,417	4.6	—	—
森永乳業株式会社	1,854,741	4.1	1,596	0.0
第一サントリーファーマ株式会社	1,600,000	3.5	—	—
伊部 幸頭	1,393,425	3.1	—	—
株式会社三井住友銀行	1,278,301	2.8	—	—
中央三井信託銀行株式会社	1,197,907	2.6	—	—
株式会社りそな銀行	1,074,896	2.3	—	—

(注) 上記の他に、当社が自己株式として2,723,584株所有しております。

所有者別株式分布状況

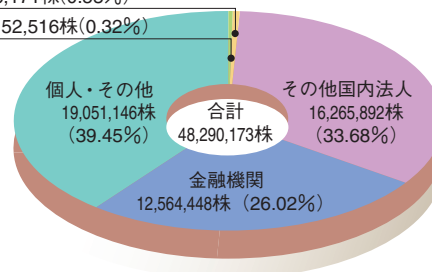
◎ 株主数構成比

- 金融機関 46名(1.26%)
- その他国内法人 111名(3.05%)
- 外国人 21名(0.58%)
- 証券会社 11名(0.30%)

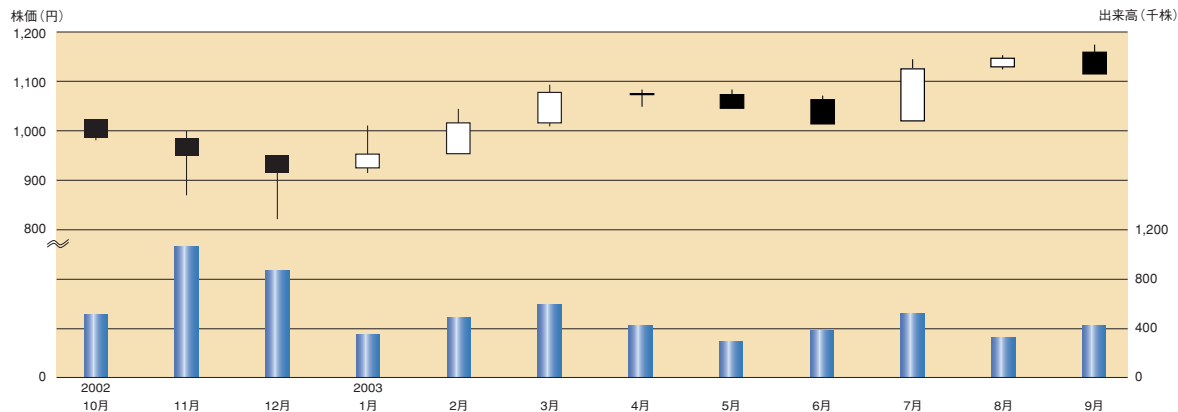


◎ 株式数構成比

- 外国人 256,171株(0.53%)
- 証券会社 152,516株(0.32%)
- 個人・その他 19,051,146株(39.45%)
- その他国内法人 16,265,892株(33.68%)
- 金融機関 12,564,448株(26.02%)



株価および出来高の推移



- 決算期 3月31日
- 利益配当金 3月31日
受領株主確定日
- 中間配当金 9月30日
受領株主確定日
- 定時株主総会 6月下旬
- 公告掲載新聞 日本経済新聞
ただし、商法特例法第16条第3項に定める貸借対照表および損益計算書に係る情報は、当社ホームページ
<http://www.zeria.co.jp/kessan/index.html>
において提供します。
- 名義書換代理人 〒105-8574
東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱所 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社証券代行部
03-3323-7111 (代)
- 同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
- 証 券 コ ー ド 4559

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙ご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤルまたはインターネットホームページ

☎0120-87-2031

https://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06/p_06_11.html
で24時間受付しております。

最新のIR情報は
当社ホームページをご覧ください。

URL <http://www.zeria.co.jp>



当社ではスピーディに正確な情報をご提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。